

J R 総連通信

2024年9月5日 No.1768

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

全国から230名の仲間が結集！

圧倒的成功を勝ち取る！

9月3日、「JR総連に結集する全国の仲間と津崎さんと共に東海労裁判勝利を勝ち取る9・3集会」を開催しました。集会では冒頭、山口委員長から広島車掌区所属の雑田圭一郎さん(32歳)がJR西労に加入したことが報告されました。雑田さんの「私が困ったときに寄り添い、親身になって話を聞いてくれたのはJR西労の先輩でした」という加入の言葉にもあるように、JR西労の仲間が職場若手に寄り添い、親身に話を聞き、その粘り強い関わりが、加入へと繋がったことを参加者全体で確認しました。



集会では、謝罪・撤回されている文書を意図的に宣伝活用して、JR総連を攻撃していることなど、JR総連の団結を破壊する東海労裁判や組織破壊攻撃を許さないことを参加者全体で一致しました！

参加した全国の仲間からの発言

- ・JS労結成が「JR採用者のため」と言うが分断されている、組織拡大の弊害でしかない。
- ・かつて東海ユニオンの組合員とJR東海労本部役員の3人で意見交換したが、東海労役員は職場に組合員がいないことを理由に、組織拡大を迫らなかった。本当に拡大するつもりがあるのか疑った。
- ・仲間を訴えるなどあり得ない、嫌がらせには負けない。
- ・JR総連の取り組みの不参加などあり得ない、事実経過を歪め、嘘をついているのは東海労ではないか。
- ・新幹線関西地本関係者とひがし労とのつながりをJR東海労は調査して明らかにしていない。

組織破壊攻撃とたたかう！

JR総連に結集する仲間は団結を強化しよう！